



# 七里小だより

12月号

さいたま市立七里小学校  
令和5年12月1日

さいたま市立七里小学校

校長 保坂 泰司

保護者の皆様、こんにちは。今日から12月になります。令和5年2学期の締めの日となります。2学期と言えば、年に3つある学期のうち、日数が一番多い学期であるため、たくさん行事が行われます。宿泊を伴った校外学習や運動会、持久走大会等がそれらに当たります。子どもたちは、行事を通して先を見通したり仲間と協力したりすることの大切さを理解しました。今学期行われた行事をいつまでもよい思い出として大切に胸にしまっておいて欲しいと思います。

さて、先月の25日(土)に、校内持久走大会が行われました。子どもたちには、この日のために、①目標の設定 ②自分で練習計画の作成 ③計画通り練習に取り組む これら①～③のことを大切にしようとして伝えてきました。その結果、どの子どもも「自分は練習をやってきたんだ」という自分に自信をもって大会に臨めたと思います。そして多くの地域、保護者の皆様の応援、声援が子どもたちにとって大きな力となり、練習の成果を存分に発揮できたことと思います。子どもたちには学校生活や他の場面で「練習をして、力を出し切る」ことで、充実感、満足感を大いに味わって欲しいです。ここで、大切なことは、「目標に向かって練習(準備)をしっかりとすること」がなければ充実感、満足感を味わうことはできないということです。充実感、満足感は、次への意欲に繋がるものと確信します。七里小学校では、勉強や運動において「目標に向かって練習(準備)をしっかりとすること」を大切にしながら、自分に確固たる自信がもてる七里っ子育成のために取り組んでまいります。

## 【七里っ子、持久走大会を語る】

- 持久走大会に向けて、家に帰ってから近所を走りました。お兄ちゃんに疲れずに走り方を教わりました。来年も、いっぱい練習して、大会に参加します。(3年)
- 大会前に、お母さんと話し合うことで、当日は本気を出して走りきることができました。大会のために家の周りを走りました。(1年)
- 大会に向けて、休み時間や放課後に校庭を走りました。大会当日は、万全の体調ではなかったけど、最後まで走り切りました。来年の持久走大会のために、今年の大会を振り返ってから練習を始めます。(4年)

先月は、「レッツジョイン クリーン活動」「見沼区ふれあいフェア」「大宮東高校との交流会」「PTA 七小バザー」等、地域・家庭と連携した行事が多くありました。どの行事でも、参加した子どもたちが笑顔で楽しんでいる姿をたくさん見ることができました。やはり、子どもたちが、のびのびと成長するためには、あたたかく見守ってくださる地域・家庭の存在が不可欠であることをいつも痛感します。28日(火)に行われた「第2回学校運営協議会(コミュニティ・スクール)」でも、【七里小コミスクテーマ】「笑顔で強くたくましい子」の育成のためには、地域・家庭、学校が、子どもたちを行事に巻き込み一緒に行動し楽しんでいくことが大切だと共通理解しました。どれだけ時間がかかるかわかりませんが、地域・家庭、学校ができることを「継続」し続けていくことも大切だと思います。子どものよりよい成長のために、三者の連携が末永く続けられるようよろしくお願いいたします。

最後に、少し早いですが、来年は「辰年」です。やはり、時が「経つ」のは早い。来年は、子どもたちが時を大切にしながら、いろいろな目標を「達」成していけるよう声掛けしていきます。地域及び保護者の皆様、引き続き本校の教育活動にご協力をお願いいたします。